

2019 年 7 月日语能力测试 N1 答案

第一部分			
1-6	7-13	14-19	20-25
442132	3411234	214312	332132
26-35	36-40	41-45	
23413 12314	23412	32241	
排序题答案: 36→1423 37→4231 38→3142 39→2143 40→4213			

第二部分			
46-49	50-57	58-61	62-63
3243	322 144 43	3141	32
64-67	68-69		
4122	41		

第三部分		
问题 1	问题 2	问题 3
221412	433142	332123
问题 4		问题 5
21223 12223 113		3124



2019 年 7 月 N1 听力原文

問題 1

問題 1 では、まず質問を聞いてください。それから話を聞いて、問題用紙の 1 から 4 の中から、最もよいものを一つ選んでください。

1 番

- 1 植物を大きいはちに植え替える
- 2 植物にひりょうを与える
- 3 植物に水をたっぷり与える
- 4 植物を置く場所を変える

花屋で、女の人と店員が話しています。女の方は、これから何をしますか。

女：あのう、すみません。この赤い花をつけてる植物、先日こちらで同じのを購入したんですけど、花がつかなくなってしまってます。

店員：そうですか。これは夏まではずっと花を楽しめるんですけどね。

女：一回り大きいはちに植え替えてみたんですけど。

店員：植え替えはおすすめしてるんですが、花を咲かせるのには、肥料もたっぷり与えないといけないんです。

女：ああ、買ってからまだ一度もやってないです。どんなのがいいか分からなくて。

店員：花にもよりますが、液体(えきたい)タイプは水やりで流れてしまって、効き目が長続きしない場合もありますよ。粒状(りゅうじょう)のものの方が、少しずつ溶け出して、ゆっくり効くので、おすすめですよ。試してみてください。

女：はい。水はたっぷりやったほうがいいんですか。

店員：水は土(つち)の表面が乾いたらやる程度でいいですよ。あと、日当たりのいい場所に置いてくださいね。

女：はい。ベランダの明るいところに置いています。

店員：だったら、それは大丈夫ですね。

女：はい、ありがとうございました。

女の方はこれから何をしますか。

2 番

- 1 古い書類を処分する
- 2 かくにんが必要な書類を持ってくる
- 3 パソコンの処分のマニュアルを見る
- 4 総務課に連絡する

会社で、女の人と男の人が話しています。男の方は、この後すぐ何をしなければなりませんか。

女：田中さん、きのうお願いしたキャビネットの整理のことなんですけど。

男：あっ。中にあった書類はきのう確認して、保管の期限を過ぎているものを処分しました。ご報告が遅れてすみません。判断に迷うものが少しあったので、それは処分しないで残しておきました。

女：そう。わかりました。じゃあ、それ、この後確認するから、持ってきてもらえますか。

男：はい。

女：そういえば、古いノートパソコンがあったでしょう。どうしましたか。

男：あっ。それお聞きしたかったんです。パソコンの処分って、決まったやり方があるんですよ。マニュアルって、あるんですか。

女：ううん。パソコンの処分は総務課が担当だから、連絡して教えてもらってください。総務課は、今日は海外からの視察団の対応でてんでこまいだろうから、別の日にでも。

男：わかりました。ありがとうございます。

男の人は、この後すぐ何をしなければなりませんか。

3 番

1 ミーティングの進行をする

2 役割分担の表を作成する

3 スケジュール表を作成する

4 大学祭に店を出す申請をする

大学で、女の学生と男の学生が話しています。男の学生は大学祭(だいがくさい)の準備として、あした、まず何をしなければなりませんか。

女：あ、木村君。探してたの。

男：あ、どうしたの。

女：あした、サークルのミーティングで大学祭でやること、話し合うよね。私が司会をすることになってたんだけど。どうしても大学に来られなくなっちゃって。木村くん、代わってもらえない？

男：ああ、いいよ。

女：よかった。ありがとう。今年の大学祭では、クッキー作って販売しようって、先週決めたじゃない。あしたは当日の役割分担について話し合っほしいの。

男：わかった。

女：決まった役割分担はミーティングの後で一覧表にしといてもらえると助かる。それ見てスケジュール表を作るから。あと、もう一つ、大学祭にお店を出す申請の受付があしたの2時からなんだけど、出してきてもらってもいい？

男：いいよ。ちょうどミーティングが終わる頃だしね。

女：ありがとう。申請書はこれ、もう書いてあるから、お願いね。

男の学生は大学祭の準備として、あしたまず何をしなければなりませんか。

4 番

1 印刷業者に電話する

2 ちらしをもう一度注文する

3 ちらしに修正のシールをはる

4 アルバイトの人に手伝いを指示する

会社で男の人と女の人が話しています。女の人はこの後まず何をしますか。

男：斉藤(さいとう)さん、今気づいたんだけど、このちらしの原稿、三千円の商品のところ、ゼロが一つ足りないよ。もう印刷業者に送ったんだよね。

女：えっ？

男：すぐに電話して訂正(ていせい)してもらえる？

女：ああ、それが実は出来上がったものがつい先ほど届いたんです。印刷業者に注文を出したのはおとといで。申し訳ございません。何度も確認したつもりだったんですが。

男：そうか。まあ、今言ってもしょうがないね。ううん。これからちらしをもう一度発注(はっちゅう)するわけにもいかないしね。こうなったら、アナログややり方だけど、その部分だけ修正のシールを貼ろう。私が今から、シールを作るから。

女：すみません。

男：あ、今日はアルバイトの人が来てるから、手伝ってもらおう。事情を話して、頼んどいて。

女：はい。

男：斎藤さんはひまわり社とのアポが入ってるでしょう。戻ってから一緒にやってください。

女：はい。わかりました。

女の人はこの後まず何をしますか。

5 番

- 1 フィルターを掃除する
- 2 タイマーの設定をかくにんする
- 3 壁から十分に離して置く
- 4 電源プラグを差し直す

女の人と男の人が話しています。女の人は家で使用しているヒーターについて、まず何をしますか。

女：山田君、すすめてもらって買ったヒーター、きのう突然スイッチ入れても動かなくなっちゃったんだ。

男：えっ。去年買ったばかりだよ。僕は三年ぐらい使ってるけど順調だよ。

女：そうなんだ。あれ、小型なのに、あったかい空気がすぐに出てきて、すごくいいって思ってたのになあ。

男：ううん。空気を取り込むフィルターがついてるじゃない。あれにほこりが詰まったりすると、安全装置が働いて、停止しちゃうことがあるけどね。

女：へえ。

男：結構頻繁に手入れしないとイケないんだよ。一度やってみたら。もしかして、タイマーで止まるように設定したりはしてないよね。

女：タイマーは使ってないから。

男：そう。じゃ大丈夫だね。ヒーターが壁やものに近すぎても、熱を持ってちゃって、自動的に止まるよ。それはしばらくつけてたあとのことだけど。電源プラグはコンセントに根元まで差し込んであるよね。

女：それは確認した。じゃあ、今日帰ってからさっそくやってみる。

女の方は家で使用しているヒーターについて、まず何をしますか。

6 番

- 1 取材する店を決める
- 2 店と取材の約束をする
- 3 発表のテーマを決める
- 4 取材でする質問を考える

大学の日本語のクラスで先生が話しています。学生は今週中に何をしなければなりませんか。

男：今学期のプロジェクトについて説明します。来月大学の近くの桜商店街に、グループに分かれて取材に行ってもらいます。古くからあるお店も多いので、店の話を聞くことで、この地域への理解も深まると思います。ええ、グループ分けと担当するお店の割り振りを、このあと発表しますので、店を一度訪ねて取材をする日時を決めてきてください。来週の月曜日に報告してもらいます。取材のテーマは、店の歴史、働く人の苦勞など、いろいろ考えられると思います。どんな質問をするのか、来週の授業で話し合ひましょう。取材した内容は最後の授業で発表してもらいます。

学生は今週中に何をしなければなりませんか。

問題 2

問題 2 では、まず質問を聞いてください。そのあと、問題用紙のせんたくし を読んでください。読む時間があります。それから話を聞いて、問題用紙の 1 から 4 の中から、最もよいも

のを一つ選んでください。

1 番

- 1 仕事が忙しくて時間がないから
- 2 会社でみとめられていないから
- 3 資金が調達できないから
- 4 やりたいことが決まっていないから

会社で女のひとと男の人が話しています。男の人はどうして今副業をしていませんか。男の人です。

女：この間、副業で何か事業を始めたいって言ってたけど、どうなった？

男：いや、多少忙しくなってもやりたいと思ってるんだけど。やっぱりすぐには難しいね。社内に副業で結構稼いでいる人がいるって聞いたから、いいなあって思ったんだけど。

女：そっか。副業禁止の会社も多いみたいだよ。せっかくうちの会社は認められてるのにな。私は本業でいっぱいばいで、とても無理だけど。それでも身近に成功している人がいたら、やってみたくなっちゃうよね。まあ、元手がないから私はあきらめてるけど。

男：資金が足りなければ、銀行から借りればいいんだよ。ちゃんと企画書を作ってね。問題は企画書の中身だよ。銀行を説得できるようなものを何かないかなあ。

女：えっ何だ。アイデアがあったわけじゃないんだ。

男：まあね。でも、副業って、人脈(じんみゃく)が増えたり、視野も広がったりして、きっと本業にもプラスになると思うから。リスクは承知で一度挑戦したいと思ってるんだ。

女：うん。

男の人はどうして今副業をしていませんか。

2 番

- 1 価格を下げて消費者に販売する
- 2 ジャムにして消費者に販売する
- 3 加工用として業者に販売する
- 4 牛や豚のえさとしてちくさん農家に販売する

農業組合の女のひとと男の人が話しています。二人はみかんの販売についてどんな提案をすることにしましたか。

女：今年のみかん、天候不順のせいで大きさにばらつきが多かったですよね。規格外で市場に出せないものが多いって、農家のみなさん嘆いてました。

男：そうだね。訳あり商品として価格を下げれば売れないこともないけど。

女：毎年、自家製ジャムにして、地域の物産コーナーで販売している方がいますけど。あれ、今年は組合全体でやってみますか。

男：うん。確かにこれまでも野菜の加工販売は組合としてやってるから、みかんジャムもやろうと思えばできるだろうね。ただ、そんなに需要があるかなあ。

女：でしたら、ジュースやゼリーも作って、商品の幅を広げますか。

男：ああ。二三年前に、ジュースの加工会社からみかんを買い取りたいという話があったよね。あのときは量の問題で契約できなかったけど、今年の状況なら、うまく成立するんじゃないかな。

女：そうですね。確実に販売できるなら、来年以降も、通常サイズのものも含めて加工用に回すことも考えられますし。一度組合の会議で、農家のみなさんに提案してみましよう。あとは、牛や豚の飼料にするって活用方法も聞いたことがあります。肉がおいしくなるそうです。

男：畜産(ちくさん)農家が多い地域だったら、そういう手もあるけど、今から販売先を探すのはね。

二人はみかんの販売についてどんな提案をすることにしましたか。

3 番

- 1 重すぎること
- 2 強度が弱いこと
- 3 しょうげきを吸収しにくいこと
- 4 値段が高いこと

男の人と女の人が車の新しいタイプのタイヤについて話しています。男の人はこのタイヤのどんな点がまだ問題だと言っていますか。

男：車のタイヤ、まったく新しいタイプのものが開発されているらしいね。タイヤって、今はゴムの中に空気を入れるタイプしかないけど。将来はパンクしない、空気なしタイヤになるだろうって。

女：ああ。それ、テレビでちょっと見たことある。空気の代わりに、弾力のある部品でゴムの部分を支えてるやつでしょう。空気を使わなければ、確かにパンクすることもないもんね。

男：うん。パンクの心配がなくなると、スペアタイヤを乗せる必要もなくなるから。その分、軽くなって、燃料の効率もよくなって、いいよね。タイヤ自体の重さは特に軽いわけじゃなさそうだけどね。

女：実用化はまだなんだよね。

男：うん。まだこれからみたいだね。以前はタイヤの強度が課題だったらしいけど、ずいぶん改善されたんだって。ただ、空気タイヤに比べると、揺れや道のがたがたを感じやすいみたいで。

女：そっか。乗り心地が悪いのはちょっとね。

男：うん。それが改善されたら、値段がちょっとぐらい高くても、買ってもいいかな。パンクしないっていうのはやっぱり魅力的だし。

男の人はこのタイヤのどんな点がまだ問題だと言っていますか。

4 番

- 1 主張を支持する資料を集めるべきだった
- 2 もっと早く資料収集を始めるべきだった
- 3 時間をかけて構成を考えるべきだった
- 4 スライドの文字を大きくするべきだった

大学で女の学生と男の学生が話しています。男の学生は何をするべきだったと言っていますか。

女：先週、ゼミの発表だったんでしょ。どうだった？

男：それが全然うまくいかなかったんだ。頑張ったわりには反応も薄くて。

女：そっか。

男：うん。何が悪かったのかいろいろ考えたんだけど、何か調べるときは、ただひたすら資料を集めるんじゃなくて、主張したいことを裏付けるためのデータがないか探すことが大事だったんじゃないかなって。

女：へえ。で、テーマはゲーム業界を選んだんだっけ？

男：うん。僕にしてはめずらしく、結構気合入れて二ヶ月ぐらい前から資料収集して。構成も一生懸命考えたんだけど。資料の内容が言いたいことに合ってなかったんだろうなあ。

女：そうなんだ。

男：スライドの字が小さすぎたって指摘もあったんだけど、それが根本的な問題だったわけじゃないと思う。

女：次に生かせるといいね。

男の学生は何をするべきだったと言っていますか。

5 番

- 1 行政が主導して特産品を考案すること
- 2 業者に販売ルートを確認してもらうこと
- 3 専門家にパッケージのデザインを頼むこと
- 4 地元の人と行政が特産品の価値を共有すること

ある町の集まりで議員が話しています。議員は地域の特産品プロジェクトにおいて、何が一番重要だと言っていますか。

女：地元の農産物を使ったお菓子など、特産品を生み出すプロジェクトは、わたくしども行政に関わるものの大切な仕事の一つです。具体的には特産品を考案して、業者のみなさんとともに販売ルートの開拓を行っています。また、専門家の協力を得て、魅力的なパッケージを考えることも行っています。しかし、行政主導では限界があります。地元の産業の担い手のみなさんと、特産品がもたらすメリットを共有してこそ、良い特産品が生まれ、それが地域活性化に繋がるんです。

議員は地域の特産品プロジェクトにおいて、何が一番重要だと言っていますか。

6 番

- 1 出演タレントを替えること
- 2 広告ばいたいを見直すこと
- 3 年間の撮影回数を減らすこと
- 4 新しい編集方法を取り入れること

飲料メーカーの会議で男の人が話しています。男の人は、広告の予算を削減するために、何を提案していますか。

男：ええ。販売中の炭酸飲料の広告ですが、予算削減にあたり、いくつかの変更を検討しました。出演タレントについては、ターゲットである若者の間の知名度(ちめいど)を鑑(かん)がみて、継続が妥当だと判断しましたが。媒体(ばいたい)については、テレビからは撤退(てったい)し、若者が接触しやすいインターネットに絞(しぼ)ることを提案します。注目度を保つために、これまで同様、四ヶ月ごとに撮影し直すことは必要ですが、それでも現状に比べて、予算が抑えられる見込みです。

また、引き続きコンピューター技術を駆使(くし)した編集方法を用いることによって、低予算で宣伝効果を維持できると考えています。

男の人は、広告の予算を削減するために、何を提案していますか。

問題 3

問題 3

1 番

大学の先生が授業で話しています。

女：コンピューターが話し言葉を瞬時(しゅんじ)に他の言語に翻訳してくれる音声(おんせい)翻訳技術が向上し、外国語ができなくても、異なる言語を話す人とのコミュニケーションが可能になってきました。では、こんな時代に外国語を学ぼうという人はいるのでしょうか。他の言語を学ぶことはその文化を知ること。ひいては、自分の言葉や文化を捉え直すきっかけともなります。未知(みち)の言語に触れて初めて気づくことも多いでしょう。機械任せにせず、学んだ言葉でコミュニケーションが取れることは、喜びであり、人生を豊かにしてくれるものです。

先生は何について話していますか。

- 1 音声翻訳技術の可能性

- 2 コミュニケーション力の高め方
- 3 外国語を学ぶことの意味
- 4 自分の言葉を見直すことの重要性

2 番

留守番電話に、自動車の修理会社の人からメッセージが入っています。

男：森田カーズの渡辺です。ご依頼のあったお車のエアコンの修理の件でお電話しました。状態を確認しまして、やはり一部部品を取り替えることになりましたが、あいにく在庫を切らしておりまして、メーカーから取り寄せております。ええ、お車の状態も確認させていただきましたが、エンジンやタイヤなどのコンディションは良好(りょうこう)でした。先日、あさっての午前中にお引渡しとご案内しましたが、部品が届くまであと数日かかる見込みです。改めてご連絡差し上げます。

このメッセージで言いたいことは何ですか。

- 1 車の修理が完了した
- 2 車に修理が必要なところが見つかった
- 3 車の修理完了が予定より遅れる
- 4 部品を交換してもいいか教えてほしい

3 番

テレビで、レポーターが市役所の男の人にインタビューをしています。

女：今日は川田市で移住者への支援を担当していらっしゃる鈴木さんにお話を伺います。川田市に移住してくる人が増えているようですが。

男：ええ、人口減少の解決策として、十年前から、県外から川田市に移住してくる人を積極的に支援しているんですが。最近、三十代から四十代の方が、ご家族で移住してくるケースが増えてきています。

女：そうですね。

男：以前は地方移住というと、退職後、田舎でのんびり暮らしたいという人が多かったんですが。今は就業を希望する人が多く、移住後の仕事を見つけられるかどうかが課題となっています。移住してよかったと思っていただくには、経済的に安定した生活が必要ですから。

女：確かにそうですね。

男：市としても、さまざまな面からサポートをしています。川田市のような経済規模の小さいところでは、業種(ぎょうしゅ)や職種に限りはありますが、積極的に仕事を斡旋(あっせん)しています。飲食店などご自身で起業するケースも少なくないです。そういう方には、地元の生産者や商店街の方を紹介したりすることもあります。

女：へえ、そうなんですか。地元の活性化にも繋がりそうですね。

男の人は何について話していますか。

- 1 川田市の人口減少による経済への影響
- 2 川田市の移住する人のための支援策
- 3 川田市の移住する人の高齢化
- 4 川田市への移住者に適した仕事

4 番

市民講座で講師が話しています。

女：まだ食べられるのに捨てられてしまう食品を食品ロスといいます。流通プロセスや各過程で大量に発生していて、今大きな問題となっています。食品メーカーやスーパーなども、この問題に真剣に取り組んでいますが。その対策の一つが賞味期間の長期化です。賞味期間が短いために売れ残ったり、廃棄されたりすることを防ごうというのです。メーカーは食品の劣化の

元凶となる酸素を排除しようと、食品の製造工程に工夫をしたり、容器を改良したりしています。また、スーパーなどでは、賞味期限間近の商品を格安で販売し、売残りが出ないようにしているところも増えています。

講師は何について話していますか。

- 1 食品ロスを防ぐための企業の努力
- 2 賞味期間に対する消費者の意識
- 3 酸素が食品を劣化させる仕組み
- 4 新しい食品容器の開発
- 5 番

講演会で男の人が話しています。

男：山林は自然のまま放置するのではなく、木を適切に伐採したり、保護したり、常時手入れをする必要がありますが、近年林業に従事する人が高齢化しています。林業の仕事は地道で危険も伴うイメージがあるため、後継者が見つからないという現状があり、このままでは衰退していくことが懸念されます。林業のイメージを変え、魅力を広くアピールしていくことが今後の課題でしょう。林業を支える若者を増やし、育成していく必要があります。

男の人は何について話していますか。

- 1 山林を管理する方法
- 2 林業における人材確保の必要性
- 3 林業の後継者育成の方法
- 4 若者にとっての林業の魅力
- 6 番

テレビでアナウンサーが東電機という会社について話しています。

女：電機メーカーの東電機がパソコン事業のすべてを業務提携している西山に移行する方針を打ち出しました。東電機は五年前、パソコンの開発製造で急成長中の西山と業務提携を開始しました。以来、パソコンの製造は西山の工場に委託してきましたが、今回、パソコンの経営戦略は西山のほうが優れていると判断し、製造だけでなく、新製品の企画から販売までのすべてを西山に委(ゆだ)ねる方針です。東電機としては今まで弱点(じゃくてん)だった海外向けパソコンの開発も、西山のノウハウで加速したい考えです。

アナウンサーは東電機の何について話していますか。

- 1 新製品の販売開始
- 2 業務提携している会社との合併
- 3 パソコン事業の方針転換
- 4 海外でのパソコンの製造

問題 4

1 番

女：ああ、藤田監督の五年ぶりの映画、公開待ち遠しいよね。

- 1 早いね。もう見ちゃったの？
- 2 そうだね。早く見たいね。
- 3 ええ。見たかったのに、残念。

2 番

男：営業部に新しく入った山田君って能力もさることながら努力家だよね。

- 1 うん。優秀だし、本当に頑張ってるよね。
- 2 うん、力が足りないのは仕方ないよ。

3 えっ、努力すれば伸べると言うよ。

3 番

男：先生、あしたの李さんの送別会、最後に一言頂戴したいんですが。

1 2、3分でもいいですか。

2 もちろん差し上げますよ。

3 李さんから挨拶あるんですね。

4 番

女：先輩、去年の消費者アンケート見当たりません。この部屋の棚という棚を探したんですが。

1 ええと、この部屋のほかの棚もちゃんと探して。

2 そう。念のため、隣の部屋も確認してくれる。

3 ええ、棚を見つけなかったの。

5 番

男：昨日のテニスの決勝、見ていて、手に汗握る試合だったね。

1 ああ、安心して見てられたよね。

2 えっ、つまらない試合だった？

3 本当、ハラハラしたね。

6 番

女：黒田さん、この資料、印刷する前に見せてって私言ったじゃないですか。

1 申し訳ありません。うっかりしてました。

2 お見せしなくてもいいんですか。

3 私はそんなこと言っていないんですが。

7 番

女：この前買った新しいソファァー、なんか部屋にしっくりこないんだ。

1 うちに帰るのが楽しみだね。

2 雰囲気合わないってこと。

3 じゃ、どうやって部屋に入れるの。

8 番

男：新しいサービスの提案書、一緒に案を練ってもらったけど、会議でぼつになったよ。

1 採用されたんですね。

2 何か問題だったんでしょうか。

3 結果はいつ出るんですか。

9 番

男：貸してくれた DVD 見たよ。最後の結末には意表を突かれたよ。

1 えっ、最後、驚がなかったの。

2 予想外の展開だったでしょう。

3 疲れるほど長い話じゃないと思うけど。

10 番

男：出張で泊まったホテル、ネットのロコミを見る限りでは、評判よかったんだけどね。

- 1 えっ、なんでロコミ見て決めなかったの。
- 2 へえ、ロコミ通りだったんだね。
- 3 そう。ネットのロコミってあてにならないよね。

11 番

男：同窓会で幹事をやらされる羽目(はめ)になっちゃったよ。

- 1 大変だろうけど、いい経験になると思うよ。
- 2 えっ、引き受けたらよかったのに。
- 3 あ、ほかにやってくれる人見つかったんだ。

12 番

女：今回の取引先との交渉、森田課長が助けてくれなければ成立しなかったよね。

- 1 課長って頼りになるよね。
- 2 課長が助けてくれないとはね。
- 3 助けてもらったのに、うまくいかなかったね。

13 番

女：中野さん、一人で旅行に行くって聞いたけど、行き慣れたところでも用心するにこうしたことはないよ。

- 1 確かに、よく行く場所なら安心ですね。
- 2 うん、気を付けたほうがいいですよ。
- 3 ありがとうございます。油断しないようにします。

問題 5

1 番

電話で翻訳会社の人と男の人が話しています。

女：はい、さくら翻訳サービスでございます。

男：あのう、英語で書いた会社案内のチェックお願いできますか。医療機器の会社なんですけど。すこし、急いでるので。一週間ぐらいで仕上げてもらいたいです。 女：はい。

男：それと、納品後に確認したいことが出てくるかもしれないので、チェックを何回が頼めるとありがたいです。

女：承知しました。再チェックの可能性があるということですね。ええ、四つのプランがあるんですが。一番ご利用が多いのは基本チェックプランです。五日以内に納品で料金も一番安いです。実際の料金は原稿の長さによって決まります。再チェックは一回のみ無料でできますが、それ以上になると、追加料金が発生します。

男：ああ。

女：お急ぎなら、スピードプランというの也有ります。原稿の長さが 3000 語以内の場合しかお申し込みいただけないんですが、申し込みの翌日に納品可能です。再チェックはこちらも一回のみ無料です。

男：3000 語か。長さは大丈夫だな。うん、再チェックは一回じゃ終わらないだろうな。あと二つのプランはどういうものですか。

女：はい、安心プランというのは追加料金なしで何度でも再チェックができるプランです。そ

の分、料金が高めですが、再チェックを三回以上するなら、基本チェックプランより、お得ですよ。納品は五日以内です。

男：そうですか。

女：それから、専門チェックプラン、これは内容に合わせて、外部の専門家と連携してチェックをするプランです。納品まで約二週間かかるんですが、再チェックの依頼も何度でもできます。専門家と連携する分、料金がすこし高くなりますが。

男：そうですか。専門用語の確認とかはこっちでもできるから。外部の専門家にまで頼まなくてもいいかな。ええと、納品は翌日じゃなくてもいいんで、追加料金が発生しないっていうさっきのプランでお願いします。

質問：男の人はどのプランに申し込みますか。

- 1 基本チェックプラン
- 2 スピードプラン
- 3 安心プラン
- 4 専門チェックプラン

2 番

パン屋で店長と店員二人が話しています。

店長：最近、車いすに乗ったお客さんが増えたよね。ちょっと買い物しにくそうに見えたんだけど。どうしたらいいかな。

店員(女)：近くにできた高齢者向けのマンションの方がいらっしゃるみたいですね。今日も一人いらっしゃったんですけど、他のお客様がいたからか、店に入らずに帰られたんです。

店員(男)：うちの店、それほど広くないですから。車いすだと商品にぶつかりそうになって気を遣われるみたいですね。

店長：うん。

店員(男)：店内のレイアウトをすこし変えるのはどうですか。棚のほかに中央の大きなテーブルにもパンを並べてますよね。あれを小さくすれば通路を広く取れませんかね。

店長：ああ、そうだね。前に使ってたもう少し小さいのがまだ倉庫にあるから。

店員(女)：それより、店の中で買い物しなくてもいいようにしたほうがいいんじゃないですか。

店長：というと？

店員(女)：外にワゴンを出して、人気のパンを売るとか。

店員(男)：でも、みなさん店の中に入って、いろんなパン見たいんじゃないかと思いますが。あっ、レジのカウンター、車いすの方にとってはすこし高いのでお金を払うとき、不便そうですよね。カウンターの高さを低くするのはどうですか。

店長：うん、工事が必要になるから、すぐには難しいけどね。

店員(女)：あとは、ホームページから注文できるようにして、商品を配達するのもいいんじゃないですか。

店長：そうだね。配達したり外で売ったりするとなると、スタッフを増やす必要が出てくるよね。すぐにできることっていうと、さっきの案かな。早速やってみよう。

質問：この店ではどうすることにしましたか。

- 1 パンを並べるテーブルを小さいものに変える
- 2 店の前でパンを売る
- 3 会計のカウンターを低くする
- 4 インターネットで注文を受ける

3 番 まず話を聞いてください。それから、二つの質問を聞いて、それぞれ問題用紙の 1 から 4 の中から、最もよいものを一つ選んでください。

質問 1

- 1 タイプ 1
- 2 タイプ 2
- 3 タイプ 3
- 4 タイプ 4

質問 2

- 1 タイプ 1
- 2 タイプ 2
- 3 タイプ 3
- 4 タイプ 4

会社の研修で講師が話しています。

講師：ええ、商品の開発に当たっては、チームを組んで仕事をするのがよくありますが。成果を出すチームには四つのタイプの人バランスよく配置されているものです。まず、タイプ 1 は新しいアイデアを次から次へと出すタイプ。ええ、タイプ 2 は出されたアイデアを商品の形にしていく実践力のある人。それから、タイプ 3 はデータ収集や資料作成など、決められたことを着実に正確にやり遂げる人。そして最後のタイプ 4 はムードメーカー。メンバー間のコミュニケーションを円滑にして雰囲気をよくする人です。一人の人が複数のタイプを兼ねていてもいいですし、チームが変われば、役割が交替することもありますよ。

女：なるほど、今回の開発チーム、あと一人メンバーを選ばないといけないけど、どんなタイプの人がいいと思う。

男：アイデアマンはすでにいるからね。アイデアを具体的な商品にしていける人が必要だよね。

女：うーん、それは今のメンバーでもできるんじゃない。それより、息詰まったときに関係が悪くなったりしないように、みんなの間をつないで士気(しき)をあげてくれる人が必要だと思う。

男：それにぴったりの人はここにいるじゃない。

女：えっ?私のこと?私は決まったことをコツコツやるタイプだと思ってるんだけど。

質問 1 男の人は今回のチームにどのタイプの人が必要だと言っていますか。

質問 2 女の人は今回のチームにどのタイプの人が必要だと言っていますか。